

市長定例記者会見事項書

と き 平成24年3月16日(金) 14時～
ところ 庁議室（市本庁舎4階）

○公立学校等における災害時通信手段の複数化について

○鎮江市優秀市民日本友好訪問団の津市訪問について

○地域情報の発信の充実について

○広報津における政策広報の充実と市長コラムの発信等について

定例記者会見 平成24年3月16日(金) 14時～	
場 所 庁 議 室	
事 務 担 当 課	
所 属	職・氏 名
教育委員会事務局教育研究支援課 (電話229-3293)	教育研究支援課長 荻原 くるみ
健康福祉部こども家庭課 (電話229-3167)	こども家庭課長 谷口 ひろみ

公立学校等における災害時通信手段の複数化について

津市では、教育委員会事務局が所管する幼稚園と小中学校、公立の保育所、私立の保育所及び幼稚園にPHS機器（ウィルコム株式会社製）を配備し、災害発生時における通信手段の複数化を実施します。

記

1 運用開始日

平成24年3月16日（金）[本日]

2 PHS機器配備施設及び台数等（詳細は別紙参照）

(1) 公立保育所・幼稚園・小中学校

区 分	施設数	配備台数	備考
保育所	27	54	療育センター1カ所を含む
幼稚園	41	54	
小学校(※)	57	93	分校2校を含む
中学校	22	37	分校2校を含む
計(A)	147	238	

(2) 私立保育所・幼稚園

区 分	施設数	配備台数	備考
保育所	27	54	
幼稚園	3	6	
計(B)	30	60	

(3) その他

区 分	施設数	配備台数	備考
こども家庭課	1	3	
教育委員会事務局(9カ所)	9	18	
ふれあい教室	1	1	
ほほえみ教室	1	1	
青少年センター	1	2	
学校サポートセンター	1	1	
教育委員会事務局(本庁)	1	33	
計(C)	15	59	
総合計(A+B+C)	192	357	

※ 小学校は平成24年4月から統廃合により55校(分校含む)となります。

3 導入機器の特徴

導入するPHSは、通常はAC電源で利用しますが、設置工事が不要で、乾電池でも使用ができることから、電源のないところでも利用が可能です。

4 活用方法

- (1) 災害発生時において、各幼稚園・小中学校・保育所と所管する部局間との通信手段の1つとして活用します。
- (2) 避難訓練時に所管する部局等への通報訓練の通信手段として活用します。
- (3) 津波による避難勧告等が発令された場合に、津波浸水予測地域から安全な避難場所へ移動するまでの経路の確認や避難移動時の通信手段として活用します。

PHS機器配備施設及び台数等一覧

《公立保育所》

No.	地域	名称	台数
1	津	栗真保育園	2
2	津	立誠保育園	2
3	津	観音寺保育園	2
4	津	相愛保育園	2
5	津	高洲保育園	2
6	津	中央保育園	2
7	津	乙部保育園	2
8	津	新町保育園	2
9	津	橋南保育園	2
10	津	雲出保育園	2
11	津	高茶屋保育園	2
12	津	療育センター	2
13	久居	北口保育園	2
14	久居	野村保育園	2
15	久居	ひとみね保育園	2
16	久居	こべき保育園	2
17	久居	北部保育園	2
18	河芸	千里ヶ丘保育園	2
19	河芸	上野保育園	2
20	芸濃	芸濃保育園	2
21	安濃	安濃保育園	2
22	香良洲	香良洲保育園	2
23	一志	川合保育園	2
24	一志	高野保育園	2
25	白山	白山保育園	2
26	美杉	太郎生保育園	2
27	美杉	八知保育園	2
合計			54

《公立幼稚園》

No.	地域	名称	台数
1	津	修成幼稚園	2
2	津	南立誠幼稚園	2
3	津	北立誠幼稚園	2
4	津	敬和幼稚園	2
5	津	育生幼稚園	2
6	津	新町幼稚園	1
7	津	藤水幼稚園	2
8	津	高茶屋幼稚園	1
9	津	神戸幼稚園	1
10	津	安東幼稚園	1
11	津	櫛形幼稚園	1
12	津	雲出幼稚園	2
13	津	片田幼稚園	1
14	津	大里幼稚園	1
15	津	高野尾幼稚園	1
16	津	白塚幼稚園	2
17	久居	巽ヶ丘幼稚園	1
18	久居	密柑山幼稚園	1
19	久居	桃園幼稚園	1
20	久居	戸木幼稚園	1
21	久居	栗葉幼稚園	1
22	久居	榊原幼稚園	1
23	久居	のむら幼稚園	1
24	河芸	上野幼稚園	2
25	河芸	黒田幼稚園	1
26	河芸	千里ヶ丘幼稚園	1
27	河芸	豊津幼稚園	2
28	芸濃	椋本幼稚園	1
29	芸濃	明幼稚園	1
30	芸濃	安西雲林院幼稚園	1
31	美里	みさと幼稚園	1
32	安濃	草生幼稚園	1
33	安濃	村主幼稚園	1
34	安濃	安濃幼稚園	1

《公立幼稚園の続き》

No.	地域	名称	台数
35	安濃	明合幼稚園	1
36	香良洲	香良洲幼稚園(浜っ子幼児園)	4
37	一志	川合幼稚園	1
38	一志	大井幼稚園	1
39	一志	高岡幼稚園	1
40	一志	波瀬幼稚園	1
41	白山	白山幼稚園	1
合計			54

《公立小学校》

No.	地域	名称	台数
1	津	養正小学校	1
2	津	修成小学校	4
3	津	南立誠小学校	4
4	津	北立誠小学校	4
5	津	敬和小学校	4
6	津	育生小学校	4
7	津	新町小学校	1
8	津	藤水小学校	4
9	津	高茶屋小学校	1
10	津	あすなろ分校(小)	1
11	津	神戸小学校	1
12	津	安東小学校	1
13	津	櫛形小学校	1
14	津	雲出小学校	4
15	津	一身田小学校	1
16	津	白塚小学校	4
17	津	栗真小学校	4
18	津	国児分校(小)	1
19	津	片田小学校	1
20	津	大里小学校	1
21	津	高野尾小学校	1
22	津	西が丘小学校	1
23	津	豊が丘小学校	1
24	津	南が丘小学校	1
25	久居	誠之小学校	1
26	久居	成美小学校	1
27	久居	桃園小学校	1
28	久居	戸木小学校	1
29	久居	栗葉小学校	1
30	久居	榊原小学校	1
31	久居	立成小学校	1
32	河芸	上野小学校	4
33	河芸	黒田小学校	1
34	河芸	千里ヶ丘小学校	1
35	河芸	豊津小学校	4
36	芸濃	椋本小学校	1
37	芸濃	明小学校	1
38	芸濃	安西小学校	1
39	芸濃	雲林院小学校	1
40	美里	長野小学校	1
41	美里	高宮小学校	1
42	美里	辰水小学校	1
43	安濃	草生小学校	1
44	安濃	村主小学校	1
45	安濃	安濃小学校	1
46	安濃	明合小学校	1
47	香良洲	香良洲小学校	4
48	一志	大井小学校	1
49	一志	波瀬小学校	1
50	一志	川合小学校	1
51	一志	高岡小学校	1
52	白山	家城小学校	1
53	白山	川口小学校	1
54	白山	大三小学校	1

《公立小学校の続き》

No.	地域	名称	台数
55	白山	倭小学校	1
56	白山	ハツ山小学校	1
57	美杉	美杉小学校	1
合計			93

《公立中学校》

No.	地域	名称	台数
1	津	橋北中学校	4
2	津	東橋内中学校	4
3	津	西橋内中学校	1
4	津	橋南中学校	4
5	津	南郊中学校	1
6	津	あすなる分校(中)	1
7	津	西郊中学校	1
8	津	一身田中学校	1
9	津	国尻分校(中)	1
10	津	豊里中学校	1
11	津	南が丘中学校	1
12	久居	久居中学校	1
13	久居	久居西中学校	1
14	久居	久居東中学校	1
15	河芸	朝陽中学校	4
16	芸濃	芸濃中学校	1
17	美里	美里中学校	1
18	安濃	東観中学校	1
19	香良洲	香海中学校	4
20	一志	一志中学校	1
21	白山	白山中学校	1
22	美杉	美杉中学校	1
合計			37

《私立保育所》

No.	名称	台数
1	白蓮福祉会 白塚愛児園	2
2	白蓮福祉会 津愛児園	2
3	高田福祉事業協会 高田保育園	2
4	カトリック三重カリス会 津カトリック保育園	2
5	清泉福祉会 清泉愛育園	2
6	さつき福祉会 さつき保育園	2
7	さつき福祉会 美里さつき保育園	2
8	諦聴会 三重保育院	2
9	諦聴会 三重保育院乳児保育所	2
10	ぼだいじ福祉会 ぼだいじ保育園	2
11	鈴の木会 片田保育園	2
12	桃郷福祉会 つ保育園	2
13	泉福祉会 泉ヶ丘保育園	2
14	津栄社会福祉事業協会 大里保育園	2
15	若草福祉会 公園西保育園	2
16	洗心福祉会 豊野保育園	2
17	洗心福祉会 はなこま保育園	2
18	洗心福祉会 第二はなこま保育園	2
19	島井福祉会 ひかり保育園	2
20	三重清暉会 志登茂保育園	2
21	上浜福祉会 上浜保育園	2
22	すぎのこ福祉会 すぎのこ保育園	2
23	自由学苑福祉会 久居保育園	2
24	豊津児童福祉会 ゆたか保育園	2
25	豊津児童福祉会 杜の街保育園	2
26	豊津児童福祉会 みらいの森保育園	2
27	影重社会福祉事業協会 さくら保育園	2
合計		54

《私立幼稚園》

No.	名称	台数
1	学校法人名古屋文化学園 津幼稚園	2
2	学校法人大川学園 大川幼稚園	2
3	学校法人大川学園 津西幼稚園	2
合計		6

《その他》

No.	名称	台数
1	健康福祉部こども家庭課(本庁)	3
2	久居教育事務所	2
3	河芸教育事務所	2
4	芸濃教育事務所	2
5	美里教育事務所	2
6	安濃教育事務所	2
7	香良洲教育事務所	2
8	一志教育事務所	2
9	白山教育事務所	2
10	美杉教育事務所	2
11	ふれあい教室	1
12	ほほえみ教室	1
13	青少年センター	2
14	学校サポートセンター	1
15	教育委員会事務局(本庁)	33
合計		59

《総括表》

区分		台数
公立	保育所(27カ所)	54
	幼稚園(41カ所)	54
	小学校(57カ所)	93
	中学校(22カ所)	37
	小計(147カ所)	238
私立	保育所(27カ所)	54
	幼稚園(3カ所)	6
	小計(30カ所)	60
その他	健康福祉部こども家庭課(1カ所)	3
	教育事務所(9カ所)	18
	ふれあい教室(1カ所)	1
	ほほえみ教室(1カ所)	1
	青少年センター(1カ所)	2
	学校サポートセンター(1カ所)	1
	教育委員会事務局(1カ所)	33
小計(15カ所)	59	
合計(192カ所)		357

定例記者会見 平成24年3月16日(金) 14時～	
場 所 庁 議 室	
事 務 担 当 課	
所 属	職・氏 名
市民部 国際・国内交流室 (電話229-3111)	国際・国内交流室長 松島 明彦

鎮江市優秀市民日本友好訪問団の津市訪問について

これまで、行政や議会交流をはじめスポーツ、文化など多岐の分野で交流を行っておりました友好都市「中国江蘇省鎮江市」より市民友好訪問団が来津します。

これは、昨年11月に津市長が鎮江市を訪問した際に、鎮江市長と互いの信頼関係を構築する中で、これまでの交流の絆を大切に、両市の発展に繋がるような交流の推進、とりわけ市民交流の推進が今後の友好都市交流において重要な位置づけになるとの合意から、下記のとおり訪問が実現したものです。

記

1 期間

津市滞在期間：平成24年3月24日(土)及び3月25日(日)
(全体滞在期間：平成24年3月21日(水)～3月28日(水))

2 訪問団の構成及び人数

政府関係者9名、司法、通信、都市建設、体育、観光関係者など141名

3 内容・スケジュール

月日(曜日)	内容・スケジュール
3月24日(土)	午後2時30分 津市到着 市民団は6団に分かれて目的に応じた施設等の視察(別紙) 午後4時30分 津センターパレス地下1階の「津市まん中交流館」にて、三重県日中友好協会津支部主催の「日中ふれあい広場」見学及び大門地内散策 午後5時 津市長・津市議会議長 表敬(都ホテル) 午後6時 歓迎夕食会(津市センターパレスホール)
3月25日(日)	午前9時 津市出発

各団構成メンバーの概要と視察・見学先

団名	構成メンバー及び視察・訪問希望など
政府団	呉樹南 (WU SHUNAN) 団長ほか8名 視察予定先：高田本山専修寺、津なぎさまち、津リージョンプラザ
A団	裁判所や検察院、審査関係の公務員や市民で構成される団 視察予定先：津市中心部官公庁（裁判所、検察庁など車窓から）、津なぎさまち、NHK津放送局、津リージョンプラザ
B団	携帯電話の販売・サービス業者と郵政関係従業員で構成される団 視察予定先：携帯電話販売店視察
C団	都市管理、都市建設などの関係者で構成される団 視察予定先：中勢北部サイエンスシティ、津都心軸
D団	体育、医療衛生、環境保全、旅遊（観光）、マスコミ等の関係者で構成される団 視察予定先：安濃中央総合公園内体育館
E団	教育関係の市民で構成される団 視察予定先：津市中央学校給食センター（久居地内）

定例記者会見 平成24年3月16日(金) 14時～	
場 所 庁 議 室	
事 務 担 当 課	
所 属	職・氏 名
政策財務部 広報室 (電話229-3111)	広報室長 戸上 喜之
政策財務部 地域振興室 (電話229-3277)	地域振興室長 北川 良治

地域情報の発信の充実について

津市では、従来、さまざまな機会をとらえて市内9つの各総合支所からの地域情報の発信に努めておりますが、特色ある地域の魅力を掘り起こし、紹介していくため、次のとおり地域からの情報発信の充実を図ります。

記

1 津市ホームページ

トップページ上の9総合支所に関する情報をそれぞれ集約した地域ページを充実し、各総合支所のトップページを新たに設けます。

(1) 充実の概要

ア 9つの総合支所共通デザインのトップページ（別添イメージのとおり）を新設

イ トップページにトピックス（新着情報）を新設

ウ トップページにフォトニュース（写真付きニュース記事）を新設

(2) 運用主体

各総合支所

(3) 運用開始

平成24年3月16日(金) [本日]

(4) 予算措置

123万9,000円（平成23年度既決予算）

2 ケーブルテレビ津市行政情報チャンネル「まるっと津ガイド」

ケーブルテレビの津市行政情報チャンネル「まるっと津ガイド」で、各総合支所持ち回りの新番組を放送します。

(1) 番組のタイトル

「ここの津の宝箱」

(2) 放送期間と回数

平成24年5月から1年間、毎月1番組（8日～15日のクールで1日12回のリピート放送）

- (3) 番組時間
7分～10分程度
- (4) 番組内容
地域の自慢や新たな取り組みなど、地域と総合支所の発想で自由に番組を構成し紹介します。
- (5) 収録・編集
政策財務部広報室

3 地域だより

各総合支所では、地域のイベントや出来事、地域団体の活動紹介など、日常的话题を中心に、それぞれの総合支所独自の広報紙「地域だより」を発行しておりますが、これを地域固有の行政情報を含め地域に根差した身近な情報誌として充実します。

- (1) 発行主体
各総合支所
- (2) 発行開始
平成24年4月
- (3) 発行回数と方法
[定期] 年4回発行、地域内に全戸配布（広報津と同時配布）
[不定期] 必要な時に随時発行、地域内自治会を通じて回覧
- (4) 規格等
[定期] A4判 カラー 4ページ程度
[不定期] A4判
- (5) 掲載内容
 - ア 地域の出来事
 - イ シリーズもの
 - ウ 人物、団体、地域活動の紹介
 - エ 地域のイベント、名所、史跡等の紹介
 - オ 行政情報
 - カ その他、地域に関すること
- (6) 予算措置
474万6,000円（平成24年度当初予算案）
- (7) その他
定期版は、津市ホームページ「地域情報～総合支所から～」に掲載

美杉材注文住宅
美杉の家建設館

津市産業振興センター

津市
Tsu City

文字を大きく 標準に戻す

暮らし	ごみ	子育て	福祉/介護/保健	届出/証明	相談
消防/救急・医療		教育	税/保険/年金	サイト内検索	Google カスタム検索 検索

久居 総合支所

- 概要・業務
- 庁舎へのアクセス
- 出張所へのアクセス **NEW**
- イベント・観光情報

トピックス 記事の一覧はこちら

2012年03月01日 [第14回ひさい榊原温泉マラソン大会開催結果](#)

2012年03月01日 [ニュースが入ります。](#)

2012年03月01日 [ニュースが入ります。](#)

2012年03月01日 [ニュースが入ります。](#)

2012年03月01日 [ニュースが入ります。](#)

フォト
ニュース

津市げんき大学地域デザイン講座

1度目

【施設案内】

- ↑津市久居市民会館
- ↑榊原自然の森 温泉保養館
- 湯の瀬

【ひさい地域だより】

- ↑最新号
- ↑バックナンバー

【久居地域情報】

- ↑久居地区地域審議会
- ↑議事録
- ↑意見・提言等

榊原自然の森 温泉保養館

湯の瀬

定例記者会見 平成24年3月16日(金) 14時～	
場 所 庁 議 室	
事 務 担 当 課	
所 属	職・氏 名
政策財務部 広報室 (電話229-3111)	広報室長 戸上 喜之

広報津における政策広報の充実と市長コラムの発信等について

市内全世帯を対象に発行する津市の広報紙「広報津」について、平成24年度から最新の政策情報を広くお知らせする「政策広報」の充実に取り組むとともに、「市長コラム」、「市長活動日記から」、「輝く人々」を新設するなど、広報津の紙面構成を刷新します。

「市長コラム」は、ケーブルテレビで放送中の津市行政情報番組で市長出演の新トーク番組として放送し、広報紙とテレビ番組の相互連携による情報発信を行います。

記

1 広報津掲載開始

平成24年4月1日発行分から

2 新たに取り組む主な内容

(1) 政策広報の充実

2～3ページを「政策広報」ページとして位置づけ、定例記者会見などで発表された内容等から市民の皆さんにお伝えすべき事項、たとえば平成24・25年度を災害対応力強化集中年間として取り組むニュースなどを適時発信します。

(2) 「市長コラム」と「市長活動日記から」の新設

市政の課題や話題などについて市長が執筆する「市長コラム」を新設します。また、津市ホームページ「市長の部屋」の「市長活動日記」で発信中の内容から、特に市民の皆さんに広くお知らせすべきものをピックアップして、「市長活動日記から」として新たに掲載します。

「市長コラム」と「市長活動日記から」は、合わせてカラー1ページとし、毎月1日号の裏表紙に掲載します。

また、「市長コラム」は、ケーブルテレビの津市行政情報番組「まるっと津ガイド」でも同内容の新トーク番組として放送開始し、広報紙とテレビ番組で相互に連携した情報発信を行います。

(3) 「輝く人々」の新設

さまざまな分野でご活躍される人物や団体の皆さんにスポットを当てる既存のコーナーを充実し、「輝く人々」として引き続き、随時ご紹介していきます。

(4) 「市長対談」の掲載（不定期）

市長が津にゆかりのある方々と対談した模様を、2ページ程度の特集記事として、数カ月に1回掲載します（3月1日号での中日ドラゴンズ・川崎貴弘選手と市長との対談と同様の企画）